

理科だより

発行

平成20年11月15日

編集 RIKADAISUKIMAN

カルデラ

先日、箱根の芦ノ湖に行きました。箱根駅伝でも有名な場所ですね。小学生の頃、遠足で来ました。神奈川県に住んでいたのも、何度行っても懐かしを感じる場所です。ここまで来ると、富士山がぐっと近くに見えます。今住んでいる所から近くの駅になる京成西船橋駅近くから、遠くに富士山が見えましたが、ずいぶん遠くからも見えるものだなと思います。

ところで、芦ノ湖は「陥没型カルデラ」と言われる湖です。（カルデラとは、スペイン語で『お鍋』という意味だそうです）



火口直下の浅部で発生した巨大火砕流により、火山体が逆円錐状に破壊され、そこに吹き飛ばされた旧山体の破片・噴出物が堆積して出来たそうです。[1]

[1]箱根火山探訪 袴田和夫著 かなしんブックス P28 参照



柱状節理

火山岩は、六角形状に、かつ柱のように割れます。日光の華嚴の滝の岸壁も安山岩の柱状節理です。



ある公園にありました。柱状節理です。



玄武岩の柱状節理（兵庫）



安山岩の柱状節理（北海道）

箱根の岩石でも、柱状節理が観察できます。観光地に多く見られます。

大涌谷



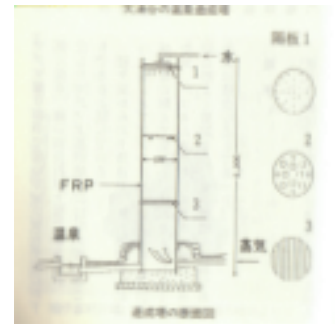
「大涌谷」はもともと「大地獄」と呼ばれていたそうです。明治6年、明治天皇が箱根に来られた時、地獄は良くないとのことで、現在の大涌谷という地名に改名されたそうです。



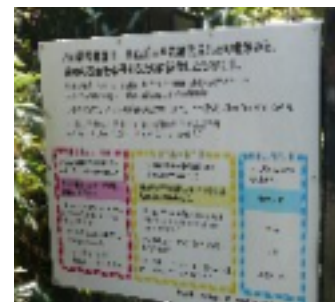
黒卵を作っている所。



ロープウェイから下を見下ろすと、煙が出ています。この煙が何だろう……？

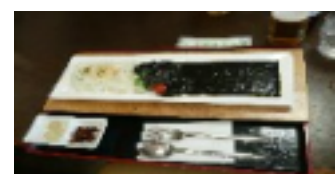


おっかない毒ガスかな？いえ、心配無用。実はこれ、温泉を作っているんです。FRP（強化プラスチック）の円筒を300m～500mまで打ち込み、上がってくる水蒸気に、上から水を混ぜています。ここで約70度のお湯を作り、仙石原や強羅に供給しているとのことです。亜硫酸ガス



火山には亜硫酸ガスが付き物です。猛毒なので要注意です。

温泉卵が黒くなるのは、お湯の中の鉄分が卵の殻にくっつき、その鉄と硫化水素が反応して硫化鉄（黒色）になるというしくみです。



名物黒カレーはおそらく墨